

平成31年
4月19日発行



ろくのへ 議会だより



CONTENTS

議長「ろくのへ議会だより」発刊のまへ
町長「ろくのへ議会だより」を祝う
6月定例議会の概要
6月定例議会一般質問
●発行：大戸町議会事務局／大戸町議会広報委員会

【3月定例会 ～31年度予算～】

身の丈に合った町財政で！……………2

【予算特別委員会】

新しい事業・拡大事業 詳しく聞く！……………4

【町の施設を現地調査】

リニューアルした体育館ほかを現地チェック！…8

【特集】

創刊100号記念・25年間のあゆみ……………10

3月定例会

31年度予算「町のみんなのお金」はここに使われます 身の丈に合った町財政で！

3月定例会が3月4日から8日まで開かれ、一般会計や各特別会計の平成31年度予算のほか、条例の改正、30年度各会計補正予算、人事案件など25件の議案が提出されました。5日は一般質問がなかったため、議案熟考期間を設けました。

平成31年度各会計予算は、予算特別委員会

(委員長 河野 豊) に付託され、6日に一般会計を、7日に特別会計を慎重に審査し、委員全員の賛成で了承され、本会議にかけられました。予算を含む全議案は本会議で審議のうえ、すべて可決となりました。(予算特別委員会の質疑は4ページ、議案の一覧は7ページをご覧ください。)

平成31年度

主要事業

1

健やかで安心なるくへの

NEW

- ★町内の学童保育施設を改修(170万円)
(六戸児童館排水外撤去工事、大曲小学校学童保育所ホールにエアコンを設置、七百児童館の照明を交換)
- ★風しん抗体検査及び予防接種費用を助成
(39歳から59歳の男性が対象)
- ★歯周疾患検診



町子どもたちの笑顔は宝物



大きく育て！六戸キッズ

前年度より
3億円
少ないよ！





今年も豊作に期待！

平成31年度
主要
事業

豊かで活かに 満ちたろくのへ

NEW

- ★強い農業・担い手づくり総合支援
交付金事業(3億4400万円)
- ★農道台帳作成業務
- ★立地企業雇用奨励事業を補助(30万円)
- ★ベジタランドろくのへ若手農業者
支援事業(旅費)
- ★観光ガイドマップ作成



平成31年度
新規
事業

ほかには これも決まりました!

NEW

- ★第5次総合振興計画策定業務
- ★第2次人口ビジョン・総合戦略策定業務
- ★コンビニ収納を開始
(町の税金の支払いがコンビニで
できるようになります)
- ★空き家対策事業(1156万円)
(空き家実態調査、空き家意向調査、
空き家バンク利用促進の奨励など)
- ★小松ヶ丘中央公園にトイレを設置
- ★町道の除草用機械の購入
- ★除雪作業の重機確保に補助
(500万円)



平成31年度
主要
事業

人と文化が 輝くろくのへ

NEW

- ★大曲小学校の職員室などの改修工事
- ★大曲小学校スクールバス停留所の標識を作成
- ★総合体育館大規模改修工事
(Ⅱ期工事：建物の設備を改修)
- ★郷土資料館の屋根補修工事
- ★メイプルスタジアム改修工事(雨漏り対策)
- ★中学生海外派遣事業の補助(800万円)
(新年度より町単独事業となります)



平成31年度 各会計予算額

会計名		31年度当初予算額	30年度当初予算額	前年度対比	
一般会計		59億3600万円	62億3700万円	△3億100万円	95.1%
特別会計	国民健康保険	12億2396万円	12億3590万円	△1194万円	99.0%
	下水道	3億485万円	3億4568万円	△4083万円	88.1%
	農業集落排水	1億3240万円	1億7757万円	△4517万円	74.5%
	介護保険	14億9982万円	14億8688万円	1294万円	100.8%
	後期高齢者医療	1億2452万円	1億2122万円	330万円	102.7%
	霊園	—	922万円	—	—
	国民健康保険診療所	4億5192万円	4億5438万円	△156万円	99.6%
合計		96億7348万円	100億6697万円	△3億9349万円	96.0%

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てているので、合計額と一致しません。

※霊園事業特別会計は、一般会計へ移行したため31年度から廃止となります。

議案審査

一般会計

歳入

固定資産税の税収入

問 山本 実委員

固定資産税の税収が6000万円以上の増を見込んでいる。増額となった理由は

答 吉田税務課長

増額の要因は、主に太陽光発電（メガソーラー）の設置によるものです。

地方交付税の算定方法

問 下田敏美委員

総務省のホームページを見ると、平成31年度地方財政計画は前年度より2000億円増額とあるが、当町は地方交付税を1億2000万円減額している。総務省の見立と反対ではないか

答 円子企画財政課長

30年度の当初予算では予想を大幅に上回る減額だったために、31年度は手堅く見て計上しました。実際の30年度の交付額より5000万円程度の減

額になります。

問 杉山茂夫委員

地方交付税の減額の要因の一つに、固定資産税の税収増や人口増も考えられるか。また、ふるさと納税の寄附金は算定に影響はあるか

答 円子企画財政課長

固定資産に限らず、税収の増は地方交付税が減る要因となります。

人口については、人口縮小社会の中で、人口の増減が交付税算定に影響する部分は小さくなっていくと考えていいと思います。

ふるさと納税は、税金ではなく寄附金なので、交付税の算定に反映はされません。

歳出

役場庁舎の外灯

問 下田敏美委員

役場庁舎の夜間窓口や駐車場の外灯が夜中は消えている。点灯しておくべきでは

答 川村総務課長

夜中に届け出をする方がいる可能性もあるので、対応を検討します。

町民バスの運行費

問 杉山茂夫委員

町民バスの運行費で7042万円とある。バスの台数と運行コースが同じであるのに対し、昨年度より1820万円高くなった要因は何か

答 川村総務課長

この契約は3年の長期契約で30年度で終了します。31年度で新たな契約となり、設計額が見直されたために、金額が増額となりました。

コンビニ収納手数料

問 種市正孝委員

コンビニ収納手数料で29万円が計上されている。具体的にどのようなものがコンビニで収納できるのか。

また、税以外の利用料や奨学金の返済なども対応できるように協議してはどうか

答 吉田税務課長

コンビニでは、個人の住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税の部分が利用できます。

問 円子企画財政課長

今回は、税に絞ってコンビニ収納を導入しますが、税以外の収納金についても、これから検討していかなければならないと考えます。

結婚支援連携事業

問 久田伸一委員

上十三・十和田湖広域定住自立圏移住に結婚支援連携事業とある。当議会でも何度も取り上げているが、今どこまで進んでいるのか

答 円子企画財政課長

この結婚支援連携事業は、30年度にワーキンググループを立ち上げ、31年度には婚活パーティーや婚活に関する冊子を作成するそうです。その費用が委託料として計上しています。

人口ビジョン・総合戦略策定支援業務

問 高坂 茂委員

人口ビジョン・総合戦略策定支援業務が新規事業で計上されている。どこに委託するのか。地元

をよく知る有識者や町行政のメンバーで構成すべきだと思うが

問 円子企画財政課長

計画策定は専門のコンサルタント業者に委託しますが、策定の段階で、有識者や議員の方も検討委員会のメンバーとなります。

移住支援金

問 杉山茂夫委員

移住支援金として100万円が計上されている。詳細は

答 円子企画財政課長

国で行う事業です。東京23区から起業や就職目的で移住してきた場合に移住者に100万円を限度に援助金として支払われます。国が半分、県と町で4分の1ずつとなります。

自立を促す医療給付

問 高坂 茂委員

自立支援医療給付費は継続事業として352万円を計上しているが、昨年度より半減しているのはなぜか

答 館福祉課長

人工透析の方が1名減



事業



要約! します



新規事業を審査する委員たち

つたことによります。

強い農業・担い手づくり支援事業

問 久田伸一委員

新規で、強い農業・担い手づくり支援事業とあるが、事業の内容は

答 高橋産業課長

この事業は国の補助事業で、「地域担い手育成支援タイプ」と「産地基幹施設等支援タイプ」の二つがあります。

「地域担い手育成支援タイプ」は、従来からの農業用機械等の導入を補助するもので補助率は30%、「産地基幹施設等支援タイプ」は中心的担い手による産地の基幹施設の導入を補助するもので補助率は50%です。

除雪重機の確保

問 杉山茂夫委員

除雪業務で、町がりー又重機を業者に貸与する場合と、業者が重機を持ち込んで除雪する場合ではどの程度違うのか

答 外山建設下水道課長

機械の操業分が違うので、持ち込み車両のほうは貸与車両よりも約13%

新しい事業 拡大

詳しく

予算審査をお伝え



高い単価となります。

町道の街路灯

問 下田敏美委員

災害時に役場庁舎や文化ホールなどが避難場所に指定されている。官庁街線の街路灯を夜中になぜ消灯するのか

答 外山建設下水道課長

夜明けまで点灯すると電気料が年間で50万円増額になるので消しています。

問 吉田町長

災害に備え、一度総体的にチェックします。

中学生海外派遣

問 種市正孝委員

以前までおいらせ町と合同で行っていた事業が、来年度から六戸町単独になった。内容の変更はあるか。また、派遣の時期

をずらしてほしいという町民の声もある。検討し

てはどうか

答 長谷教育課長

町内に住む中学生を12名以内で計画しています。今までは、参加者が9万円を負担していましたが、金額を5万円に減額しています。

派遣時期は1月を予定しています。キタリー町の要望で決まりました。相手あつての事業ですのでご理解願います。

学力向上推進委員会事業

問 高坂 茂委員

学力向上推進委員会事業や教育アドバイザーが新規で計上されているが、大変興味深い。具体的な事業内容は

答 瀧口教育長

まず、学力向上推進委

特別会計

国民健康保険事業

特定健診の保健指導

問 高坂 茂委員

特定健診事業のうち、

人間ドックや特定保健指導の受診率の推移は

答 館福祉課長

特定健診の29年度の実施率は37%で、目標の60%を下回っている状況です。特定保健指導の実施率は72%。人間ドックの受診者は、29年度実績で234人でした。

介護保険事業

介護予防の健康づくり

問 杉山茂夫委員

町総合体育館のトレーニングルームの機器が新しくなる。介護予防事業の中にトレーニング機器を取り入れて行うような考えはあるか

答 館福祉課長

トレーニング機器を利用しての健康づくりですが、利用できるものにつ

診療所事業

訪問看護の今後

問 種市正孝委員

歳入をみると、診療報酬が今年度より800万円少ない。外来患者が少なくなり、訪問看護利用者数も減ったことが要因だそうだが、今後、訪問看護を利用される方々は

どうなっていくのか

答 吉田診療所事務長

訪問看護者利用数が減った理由は、再入院や死亡が挙げられます。こればかりは事務だけではなく医師二人の考えもありますが、今後、在宅医療患者は、さらに増える見込みですので、在宅医療の患者数の確保に向けて取り組みたいと考えます。



いては検討したいと考えます。

3月定例会

決めたこと、あれこれ

補正予算

◆一般会計5970万円を増額

平成30年度一般会計予算では、5970万円を増額し、総額62億7733万円となりました。

・道路の除雪作業

(1200万円)

・柳沢橋の架け替え工事

(1億2100万円)

・課税誤りに伴う町税還付金

(518万円)

・スポーツ少年団の全国大会選手派遣を補助

(155万円)

ほかに、各特別会計も補正計上されました。(7ページをらんくください)

人事案件

次の方を人権擁護委員に適任としました。

竹島 敏男氏

(折茂) 再任

条例

◆土地改良法の適用を受けない事業に受益者分担金を徴収(農業農村整備事業分担金徴収条例)

この条例は、町や県が行う土地改良法によらない土地改良事業などの実施にかかる費用の一部を、特に利益を受ける方(受益者)から分担金として徴収するものです。

質疑

問 川村重光議員

「土地改良法の適用を受けない事業」とあるが、例えばどういう事例が対象となるのか。過去に扱った事例はあるか。

答 高橋産業課長

「土地改良法の適用を受けない事業」とは、農林水産省の事業実施要項や地方財政法を根拠に実施する事業です。過去において、「土地改

条例改正

◆総合体育館の使用料を変更

良法の適用を受けない事業」で受益者から分担金を徴収した事例はありませんが、新年度で予算計上している高見水門の改修工事が最初の事例となります。

町総合体育館の大規模改修工事(Ⅰ期工事)が完了し、館内が新しくなったため、使用料が改められます。使用料の単価を1時間とし、照明料金と暖房料金を含め、利用する方にわかりやすい設定となりました。

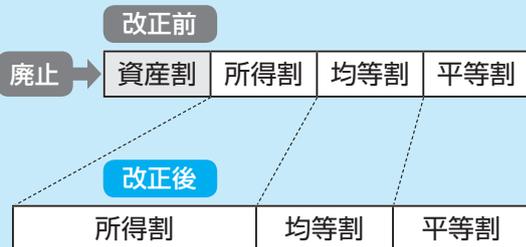
さらに、アリーナ、第2体育室、トレーニングルームの使用について、町内の高校生以下の利用が無料となります。

◆国民健康保険税の「資産割」を廃止

国民健康保険の健全な財政運営を図るため、保

険税率を見直します。また、これまでの課税方式のうち資産割を廃止し、所得割、均等割、平等割の3方式で計算します。

国民健康保険税の算定イメージ



- 資産割 固定資産税額に基づくもの
- 所得割 前年の所得に基づくもの
- 均等割 被保険者一人につき定額
- 平等割 一世帯につき定額



2階観客席からアリーナを見渡せます



受付前に券売機で利用料金を支払います



目的に応じた機器が揃っているトレーニングルーム

審議した議案と各議員の



・賛成が○、反対は×と表示しています。
 ・退は退席、欠は欠席を表示しています。
 ・円子徳通議長は裁決には加わりません。

議案番号	議案名	長根一男	種市正孝	杉山茂夫	久田伸一	高坂茂	下田敏美	川村重光	河野豊	母良田昭	山本実	苫米地繁雄	審査結果	採決日
議案①	青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更に係る協議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3月8日
議案②	青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案③	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案④	六戸町国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑤	六戸町学童保育所設置条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑥	六戸町総合体育館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑦	六戸町総合体育館使用料徴収条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑧	六戸町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑨	六戸町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑩	六戸町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑪	六戸町農業農村整備事業分担金徴収条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3月4日
議案⑫	平成30年度六戸町一般会計補正予算(第4号) (5970万円の増額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑬	平成30年度六戸町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号) (1449万円の増額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑭	平成30年度六戸町下水道事業特別会計補正予算(第3号) (375万円の減額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑮	平成30年度六戸町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) (1万円の増額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑯	平成30年度六戸町介護保険事業特別会計補正予算(第3号) (3101万円の減額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑰	平成30年度六戸町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) (65万円の減額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑱	平成31年度六戸町一般会計予算 (59億3600万円、前年度より3億100万円減)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑲	平成31年度六戸町国民健康保険事業特別会計予算 (12億2396万円、前年度より1193万円減)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑳	平成31年度六戸町下水道事業特別会計予算 (3億485万円、前年度より4082万円減)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉑	平成31年度六戸町農業集落排水事業特別会計予算 (1億3240万円、前年度より4517万円減)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3月8日
議案㉒	平成31年度六戸町介護保険事業特別会計予算 (14億9982万円、前年度より1293万円増)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉓	平成31年度六戸町後期高齢者医療特別会計予算 (1億2452万円、前年度より329万円増)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉔	平成31年度六戸町国民健康保険診療所事業特別会計予算 (4億5192万円、前年度より155万円減)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
諮問①	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること (竹島敏男氏=折茂、再任)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任	

リニューアルした体育館 &

増築した小学校校舎



明るい色調で開放的なアリーナ



機器を一新したトレーニングルーム



壁には衝突防止用のクッションを敷き詰めている

3月8日、六戸町議会は議員全員で町総合体育館を現地調査しました。同体育館は、1年間休館し大規模な改修工事を行ったものです。床暖房完備のアリーナ、救護室や温水シャワーの設備などを調査しました。



増築した新教室で教育委員会から説明を受ける

続いて、3月26日に大曲小学校の増築した校舎を現地調査しました。普通教室6クラスにトイレと水飲み場、給食の配膳室が増えました。子ども達が快適な学校生活を送れるように期待します。

現地チェック



議会におこしく下さい

これからの町のことを話し合う場、それが議場です。どんなことを審議するのか傍聴してみませんか。

受付を終えたら席に座ります。お好きな席にどうぞ！



1階ロビーのテレビでも中継放送しています

傍聴席からはこんな感じですよ



エレベーターで議場入口へ



地方自治の進展に貢献

～全国議長会表彰、県議長会表彰～



円子 徳通 議員
(15年以上表彰)



母良田 昭 議員
(19年以上表彰)

青森県町村議会議長会第69回総会が2月19日に開かれ、地方自治の進展に大きな役割を果たした町村議会議員に対して表彰が行われました。

町村議会議員として15年以上在職し、地方自治に功績があった者として円子徳通議員に全国議長会表彰を、19年以上在職した母良田昭議員、11年以上在職した河野豊議員、川村重光議員がそれぞれ県議長会表彰を受けました。



川村 重光 議員
(11年以上表彰)



河野 豊 議員
(11年以上表彰)



表彰の伝達を受ける河野豊議員

3月4日開会の3月定例会で表彰状の伝達を行いました。

議会のつぎぎ (30年12月～31年2月)

12月

- 2日 第23回六戸町社会福祉大会
- 3日 議会運営委員会
- 7日 第5回六戸町議会定例会(～11日)
- 11日 議会広報委員会
- 14日 *町体育協会理事会、各種結果大会報告会
- 19日 総務常任委員会
- 25日 議会運営委員会
議会大掃除

31年 1月

- 4日 町民新年祝賀会
- 6日 町消防出初式
- 8日 議会広報委員会
- 15日 産業民生常任委員会
- 18日 議会全員協議会
- 25日 *郡町村議会議長会第4回定例会
- 26日 *鈴木章夫氏瑞宝単光章受章祝賀会

2月

- 3日 *町芸能愛好会新春芸能チャリティー発表会
- 7日 *町教育を語る会



受賞された皆さん(2月10日)

- 10日 町芸術・文化賞、体育・スポーツ賞及び教育奨励賞合同表彰式
- 19日 *県町村議会議長会定期総会
- 20日 *県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 25日 議会運営委員会
議会全員協議会

*印は議長のみ出席



世界に届け

テレビに飽きると、時折インターネットの動画投稿サイトを見ることがあります。「六戸町」と検索すると、祭りやイベントの様子、空撮や車窓からの風景など、沢山の人がいろいろな六戸町に関する動画を投稿しています。

最近では、悪質ないたずらなどの動画がSNSに投稿され話題となっていますが、3年ほど前には青森県出身の芸能人の投稿動画が国内ならず世界中で話題となり、ついには紅白歌合戦にまで出演しました。六戸町に関する動画を見つけた人々が、「ろくのへ」と読み方を覚えてくれたり、興味を持って訪れてくれたり、そんな未来がやってくると良いですね。

(種市 正孝)

*SNSとは…インターネットを使って人々と交流できるサービスの総称



25年間のあゆみ



初代広報委員会のメンバー（左から小原一男氏、漆館正雄氏、松橋博氏、吉田豊氏、田中豊博氏、佐藤嘉子氏）



議会だより100号を記念して

六戸町議会初代広報委員長 吉田 豊

平成6年9月に第1号の「ろくのへ議会だより」が発行され、今回で記念すべき第100号の発行となりました。このことは誠に喜ばしく、これまで取材にご協力を賜りました町民の皆様から感謝を申し上げます。

第1号の発刊にあたり、当町議会で広報発行準備委員会を設け、翌年に初代広報委員長

を務めました。議会の動きや姿をお知らせするとともに、町民と議会との距離が縮まるための一助となればという思いで委員の方々と不慣れながらも編集作業を行いました。これからも議会だよりを多くの方々に読んでいただき、議会を少しでも身近に感じていただければ幸いです。

新たな時代の幕開けを迎え、新元号「令和」には、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められているようですが、新しい時代のニーズを的確に捉えながらより分かりやすく情報をお届けし、町民の皆様とともに造り育て、議会と町民を結ぶ広報紙となりますことをご期待いたします。

100号を迎えました。げ、始まった議会広報紙づくりは、多くの声に支えられ、発行を続けてまいりました。して、25年間のあゆみをご紹介します。の皆様に「手に取って読んでもらえる議会

1号



創刊号の議会だより
(平成6年9月発行)

28号



町民バスの運行がスタート!!
(平成13年5月発行)

21号



初めての「子ども議会」
(平成11年8月発行)

11号



授業参観日にはしゃぐ子どもたち
(平成9年2月発行)

ろくのへ議会だより

創刊100号記念



平成31年4月発行の「ろくのへ議会だより」が、平成最後の記念すべき100号の舞台に乗ったこと。また、私たち町議会議員の任期が御世代わりの平成をもって終了することに、大変感慨深いものがございます。

賜りましたことに対し、改めて感謝とお礼を申し上げます。
新たな100号は、新元号「令和」の時代の幕開けにふさわしく、新メンバーの改選議員によって、さらに一歩進んだ議会だよりになることでしょう。

は、河野豊前委員長の「より早く、より分かり易い、住民参加型の紙面づくり」の方針で、山形・岩手県の先進地議会の視察研修を経て、充実して参りました。
私もその方針を引き継ぎ、さらに広報紙の全国コンクールに応募し入選を目指しましたが、未だ道途上です。

住民参加型の議会だよりに

六戸町議会広報委員長 杉山 茂夫

「ろくのへ議会だより」は、今回で第平成6年4月に議会広報委員会を立ち上広報委員のご尽力と読者である町の皆様のろくのへ議会だより第100号記念特集とこれからも広報委員が一丸となって、「町広報紙」となるように日々努力してまいり



94号

写真を大きく使った現在のスタイルに
(平成29年10月発行)

72号



89年の歴史に幕を閉じた“十鉄電車”
(平成24年4月発行)

60号



六戸小学校 なかよし会のみならず
(平成21年4月発行)

44号



20人の新一年生が勢ぞろいした
大曲小学校入学式 (平成17年5月発行)

町の皆様に感謝

平成31年4月末日をもって、
議会を構成する議員の任期が満
了となります。

平成27年春の改選以降、六戸
町議会は町議会議員として住民
の皆様の負託に応え、活発な議
論を通じて、町政の発展への努
力を続けてまいりました。

新体制発足後も、六戸町議会
への変わらぬご支援とご理解を
いただけますよう心よりお願い
申し上げます。

六戸町議会

議長	円子	徳通
副議長	川村	重光
議員	苦米地	繁雄
議員	山本	実昭
議員	母良田	豊美
議員	河野	敏美
議員	下田	敏美
議員	高坂	茂夫
議員	久田	伸一
議員	杉山	茂夫
議員	種市	正孝
議員	長根	一男



六戸町議会議員任期満了記念（町長・教育長・議会事務職員とともに）

一年に4回発行の議会広報紙、
今回で100号になりました。25
年の長い歴史の重みを、ひしひし
と感じます。今では、多くの町民
の方が議会広報紙を「毎回見てい
るよ」との声が多く聞かれます。
「嬉しいことです」。

私が議会広報紙にかかわりを持
ったのは、12年前の53号からでし
た。当時の議会広報紙は、A4サ
イズで、2色刷りのあまり目立つ
ものではありませんでした。しか
し、しだいに議会広報紙の重要性
の声が高まり、以前は青森での研
修だけでしたが、今では、議会広
報全国大会や全国大会優秀広報紙
発行議会に出向き、研修を積んで
います。広報委員の意識と編集レ
ベルの高さが目に見えて良くなっ
ているのが、すごく頼もしく感じ
ます。

この12年間、議会広報委員とし
て広報紙にかかわれたことが、議
会活動に、より深みを添えてくれ
たと思います。

今後は、全国大会表彰広報紙を
目指して努力されることをお願い
して、編集後記といたします。

広報委員 河野 豊

議会広報委員会

委員長 杉山 茂夫
副委員長 種市 正孝
委員 河野 重光
川村 重光
高坂 茂夫
長根 一男

発行責任者

議長 円子 徳通